



始まりは父の個人創業

始まりは父の個人創業

弊社(荒木空調工業株式会社)は私の父荒木進が1970年4月に荒木工業として個人創業したのが始まりです。私が大学4年生の時に父は他界してしまったので、父がどんな想いで創業したのか?今となっては残念ながら詳しいお話を分かりません。ただ父がこの業界の大手企業に勤務をした後に独立起業をしたこと、そして最初は規模が小さいところからスタートしたので当時の事務所であつたプレハブ小屋みたいな所で一生懸命図面を書いていた父の姿を幼少期の頃は見ていましたが何となくですが私の記憶に残っています。創業から今年で48年を迎えるのですが、48年間会社を続けることの出来る会社は僅か6%程度だと言われています。この領域に至るまで方々のご協力があるからなのと目に見えない父の力が応援してくれているのではないか?そんな風にお仕事を継続出来るのは、社内外含め数多くの

Aquaire for Water

次にそれぞれの事業を説明させて頂きますね。まずは(1)のAquaire for.Pipingですが、これは一言で言うと給排水衛生設備工事関連の事業です。元々弊社はこの事業で立ち上がったのですが、創業当初の昭和45年から水道管工事のプロとして、一般住宅から複合商業施設などのキッチンやお風呂、洗面所やトイレなど、水まわりの工事の請負工事をさせて頂いています。その他道路の下を走る水道管などの布設といった土木工事など安全や環境に配慮した各種サービスの設計・施工・提案を行っております。

Aquaire for.air conditioning

(2)のAquaire for.air conditioningは、間取りや内装など人とカラダに優しい空調の設計と施工に関する事業です。具体的に言うと一般的なエアコンから企業や店舗用の業務用エアコンの取り付けや取り替え、換気設備や消火設備の施工を行っております。

Aquaire for.Water

そして最後の(3)Aquaire for.Waterですが、こちらは

Aquaire for Piping

(アクリア)とスペイン語で「空気」を意味するAire(アーレ)を合わせた造語です。「水と空気を通じて、人々の命を後世につなぐ」ことが弊社の経営理念です。この経営理念を表す言葉が何かを探し続け辿り着いた愛着のある言葉なのです。(1)の事業である、創業から変わらず、安全や環境に配慮した配管工事事業はAquaire for Piping (2)の事業である人とカラダに優しい設計をしてしてきた空調事業はAquaire for air conditioning (3)の北陸で初めてで唯一のアクアマエストロが在籍するミネラルウォーター事業はAquaire for Waterへと付けました。

突然の父の死

父から私に事業承継をするに至った経緯の中で、決定的なのは父が病気になつたことなのです。私が大学4年の時父の末期がん（ステージ4b）が発覚しました。主治医からは「なにもしなければ3ヶ月、治療をしても1年は絶対に無理だ」と言われました。私自身は幼少期から後継者になりたいとも思つていませんでしたし、父からも「お前は自分の道を歩まば」といいつつ、年老くして、お米十

不安と孤独感だけに支配される毎日

“もつと水のことを知りたい”と感じ、色々なことを調べた時に“アクアマエストロ”と言う資格があることを知りました。アクアマエストロとは“ミネラルウォーターの専門家としての深い知識を習得し、水を通じて積極的に社会と関わっていくための実践力を身につけた人”のことを指すのですが、私は北陸唯一のアクアマエストロとして世界中のあらゆるミネラルウォーターの取り扱いや、北陸で世界のミネラルウォーターが最も揃ったサロンの展開、各種ミネラルウォーターのイベントの開催 サーバー水として『宅配水クリクラ』の代理店事業などを通してみなさまのウォーターライフのお手伝いをさせて頂いています。

突然の父の死

父から私に事業承継をするに至った経緯の中で決意的になつたのは父が病気になつたことなのです。私が大学4年の時父の末期がん(ステージ4b)が発覚しました。主治医からは『なにもしなければ3ヶ月、治療をしても1年は絶対に無理だ』と言われました。私自身は幼少期から後継者になりたいとも思つていませんでしたし、父からも『お前は自分の道を歩めばいい』と言われて育ちましたので、事業を承継する準備はおろか承継する気持ちもまるでありませんでした。宣告を受けたときは正直パニックでしかなく、今後どうなつしていくのかもさっぱりわかりませんでした。その後父は宣告から9ヶ月後他界をするわけですが、その9ヶ月の間にいろんなことをみんなで話し合い非常に悩みました。それをここで書くと膨大な量になるので割愛しますが、私が出した結

事業承継するのを決めた最大の理由

“もつと水のことを知りたい”と感じ、色々なことを調べた時に“アクアマエストロ”と言う資格があることを知りました。アクアマエストロとは“ミネラルウォーターの専門家としての深い知識を習得し、水を通じて積極的に社会と関わっていくための実践力を身につけた人”のことを指すのですが、私は北陸唯一のアクアマエストロとして世界中のあらゆるミネラルウォーターの取り扱いや、北陸で世界のミネラルウォーターが最も揃ったサロンの展開、各種ミネラルウォーターのイベントの開催 サーバー水として『宅配水クリクラ』の代理店事業などを通してみなさまのウォーターライフのお手伝いをさせて頂いています。

突然の父の死

父から私に事業承継をするに至った経緯の中で決意的になつたのは父が病気になつたことなのです。私が大学4年の時父の末期がん(ステージ4b)が発覚しました。主治医からは『なにもしなければ3ヶ月、治療をしても1年は絶対に無理だ』と言われました。私自身は幼少期から後継者になりたいとも思つていませんでしたし、父からも『お前は自分の道を歩めばいい』と言われて育ちましたので、事業を承継する準備はおろか承継する気持ちもまるでありませんでした。宣告を受けたときは正直パニックでしかなく、今後どうなつていくのかもさっぱりわかりませんでした。その後父は宣告から9ヶ月後他界をすると膨大な量になるので割愛しますが、私が出した結



生まれて初めて自分自身と向かい合う

に曖昧でした。今から振り返るとただただ目の前の仕事をこなしていただけ儲かった儲からなかつた、と言うようなどこか深みのない日々を過ごしていたのです。